

第2回 松山外環状道路景観検討委員会 議事概要

1. 日時

令和2年 9月17日(木) 10:00~12:00

2. 議事

- 1) 第2回委員会での審議事項と第1回委員会の振り返り
- 2) インター線の景観事後評価
- 3) インター東線の景観検討
- 4) 今後の予定

3. 委員からの主な意見

- 松山外環状道路インター線の景観事後評価
 - ・松山外環状道路インター線の景観整備により、沿道環境への波及効果が確認されていることから、今回の取り組みを松山外環状道路インター東線でも引き続き継続していくべきとの意見が挙げられた。
 - ・副道上等のイベントなどについては、今後の効果を期待する。主桁や橋脚形状、橋脚配置については、景観整備方針通りに整備されており、路線全体でデザインが統一されている。

- 松山外環状道路インター東線の景観検討
 - ・標識等について、安全面等からまとめることができるものは、まとめた方が良いという意見が挙げられた。
 - ・コスト等も踏まえながら、維持管理の重要性も留意しつつ、引き続き設計を進めていく。
 - ・高架下の交通安全性について、設計検討を続けていく。
 - ・コロナ禍の時代において、今後は高架下空間の有効活用(イベント等)を期待しているとの意見が挙げられた。
 - ・鋼橋の色彩については、事務局推奨案で了承された。

以上